

手指用殺菌消毒剤 薬価基準未収載

ヘキサック®スクラブ

4^w/_v%クロルヘキシジン配合スクラブ剤



※別途手押しポンプを用意しております。ご入用の際は、弊社MRIにお問合せください。

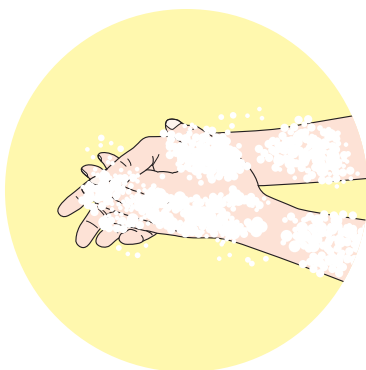
手術時
手洗い

ツーステージ・サージカル・スクラブ法 (ツーステージ法)

① 消毒薬配合スクラブ剤による手洗い



ヘキサック®
スクラブ



手洗い後、(滅菌)ペーパータオルで水分を取ります

② 速乾性擦式手指消毒剤で消毒



例：
ウエルアップ®ハンドローション0.5%
ウエルアップ®ハンドローション1%

アルコールが乾燥したら完了

2. 禁忌 (次の患者には投与しないこと)

クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者 [8. 参照]



ヨシダ製薬

有効性

各種細菌に対する殺菌効果【(EN1040)】¹⁾

清浄条件および汚染条件*において、ヘキサック®スクラブの原液(作用時濃度3.2%)、3.2倍希釈液(作用時濃度1.0%)および6.4倍希釈液(作用時濃度0.5%)と下記菌株の接種菌液を作用させ、作用液の1mLあたりの菌数から指数減少値(LRV:Log Reduction Value)を算出した。その結果、すべての菌株においてLRVは5以上(減菌率99.999%以上)の殺菌効果が認められた。

*ウシアルブミン溶液(最終濃度1%)

供試菌株	作用濃度	指数減少値(LRV)			
		清浄条件		汚染条件	
		接触時間:1分	接触時間:3分	接触時間:1分	接触時間:3分
<i>Staphylococcus aureus</i> ATCC 6538	3.2%	>5	>5	>5	>5
	1.0%	>5	>5	>5	>5
	0.5%	>5	>5	>5	>5
<i>Staphylococcus epidermidis</i> JCM 2414	3.2%	>5	>5	>5	>5
	1.0%	>5	>5	>5	>5
	0.5%	>5	>5	>5	>5
<i>Pseudomonas aeruginosa</i> ATCC 15442	3.2%	>5	>5	>5	>5
	1.0%	>5	>5	>5	>5
	0.5%	>5	>5	>5	>5
<i>Escherichia coli</i> ATCC 10536	3.2%	>5	>5	>5	>5
	1.0%	>5	>5	>5	>5
	0.5%	>5	>5	>5	>5

>5:LRV5以上(減菌率99.999%以上)

1) 社内資料:ヘキサック®スクラブの殺菌効果に関する資料

2024年1月改訂(第1版)

手指用殺菌消毒剤
クロルヘキシジン製剤 薬価基準未収載

貯法:室温保存
有効期間:3年(容器に記載)

ヘキサック®スクラブ
Hexizac Scrub

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	21200AMZ00601000
販売開始	2001年1月

2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者[8, 参照]

3. 組成・性状

有効成分	100mL中 日局クロルヘキシジングルコン酸塩20mL(クロルヘキシジングルコン酸塩4gを含む。)
添加剤	ラウロマクロゴール、プロピレングリコール、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール、モノステアリン酸ポリエチレングリコール、ラウリン酸ジエタノールアミド、エタノール、ラウリルジメチルアミンオキシド液、pH調整剤、赤色102号、香料、その他2成分

3.2 製剤の性状

性状	赤色澄明のやや粘性の液で、わずかに芳香がある。 pH:5.7~6.7
----	---------------------------------------

4. 効能又は効果

医療施設における医師、看護師等の医療従事者の手指消毒

6. 用法及び用量

〈術前、術後の術者の手指消毒〉

手指及び前腕部を水でぬらし、本剤約5mLを手掌にとり、1分間洗浄後、流水で洗い流し、更に本剤約5mLで2分間洗浄をくりかえし、同様に洗い流す。

〈術前、術後の術者以外の医療従事者の手指消毒〉

手指を水でぬらし、本剤約2.5mLを手掌にとり、1分間洗浄後、流水で洗い流す。

8. 重要な基本的注意

ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。

[2, 9.1.1, 11.1.1 参照]

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

9.1.1 薬物過敏体質のある者(クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者を除く)
[8, 参照]

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

11.1.1 ショック(0.1%未満)、アナフィラキシー(頻度不明)

血圧低下、じん麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。[8, 参照]

11.2 その他の副作用

過敏症	発疹	0.1~5%未満
-----	----	----------

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

14.1.1 本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。

14.1.2 経口投与しないこと。誤飲した場合には、牛乳、生卵、ゼラチン等を用いて、胃洗浄を行うなど適切な処置を行うこと。

14.1.3 手指消毒以外の目的には使用しないこと。

14.1.4 眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。

14.1.5 溶液の状態では長時間皮膚と接触させた場合に皮膚化学熱傷を起こしたとの報告があるので、注意すること。

14.2 薬剤使用後の注意

本剤の付着した白布を次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系漂白剤で漂白すると、褐色のシミができることがある。漂白には過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。

15. その他の注意

15.1 臨床使用に基づく情報

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の使用によりショック症状を起こした患者のうち数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある¹⁾。

20. 取扱い上の注意

使用期限内であっても容器開封後はなるべく速やかに使用すること。

22. 包装

規格	調剤包装単位コード	販売包装単位コード
500mL	(01)04987288155027	(01)14987288155253

1)Ohtoshi T. et al.:Clin.Allergy. 1986;16:155-161

■詳細は電子添文をご参照ください。
■電子添文の改訂に十分ご注意ください。



ヨシダ製薬

製造販売元
吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曾951

吉田製薬 製品情報



文献請求先及び問い合わせ先

吉田製薬株式会社 ⑨2404CL
東京都中野区中央5-1-10 400057
Tel:03-3381-2004 2024年4月改訂